

平成25年 1月～6月の事故発生状況（速報）

（第1四半期～第2四半期）

（北陸地方整備局発注の直轄工事）

☆事故件数は、第2四半期までで、30件発生。☆

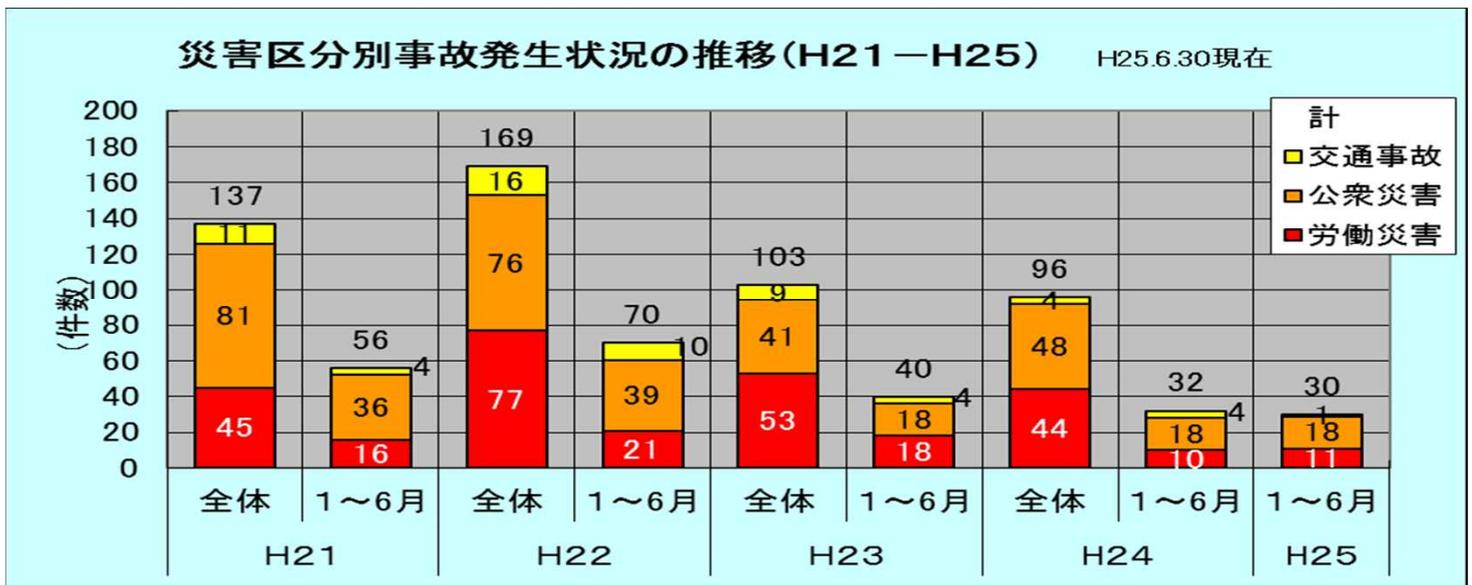
☆休業4日以上の重大事故は昨年より1件多く発生☆

☆公衆災害の件数は、過去2カ年と同数発生☆

☆夏に向け、熱中症対策の徹底を！☆

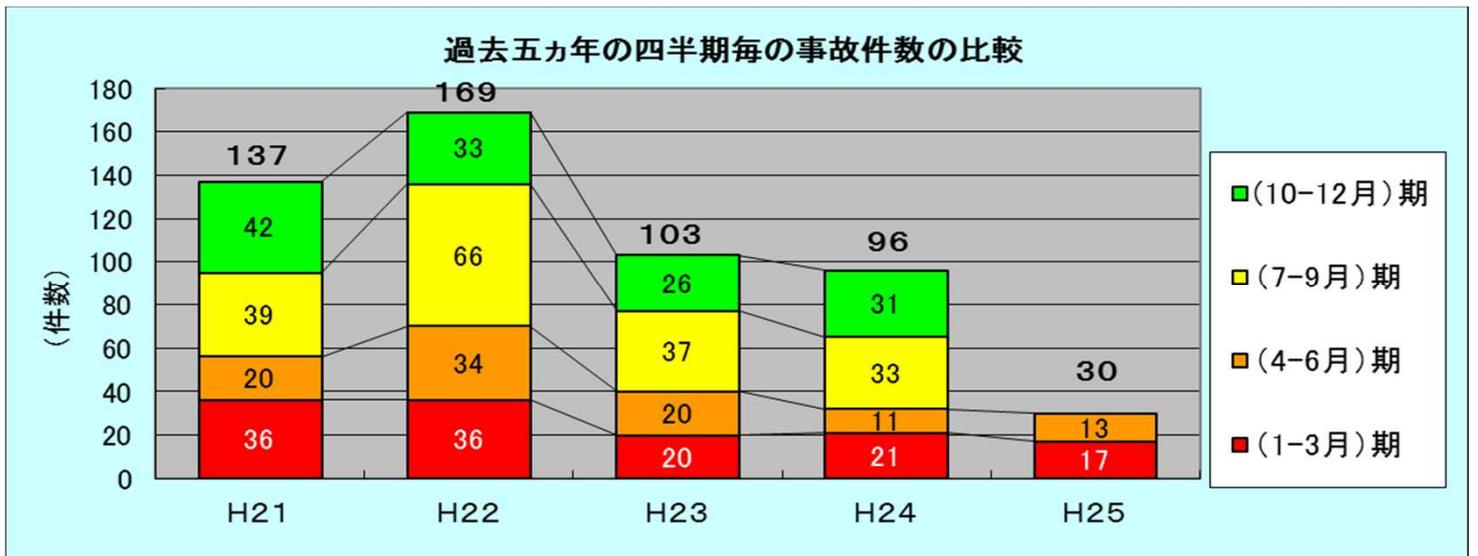
1. 工事事務速報の件数

第2四半期までで30件発生。件数では、過去五カ年で最少となっています。



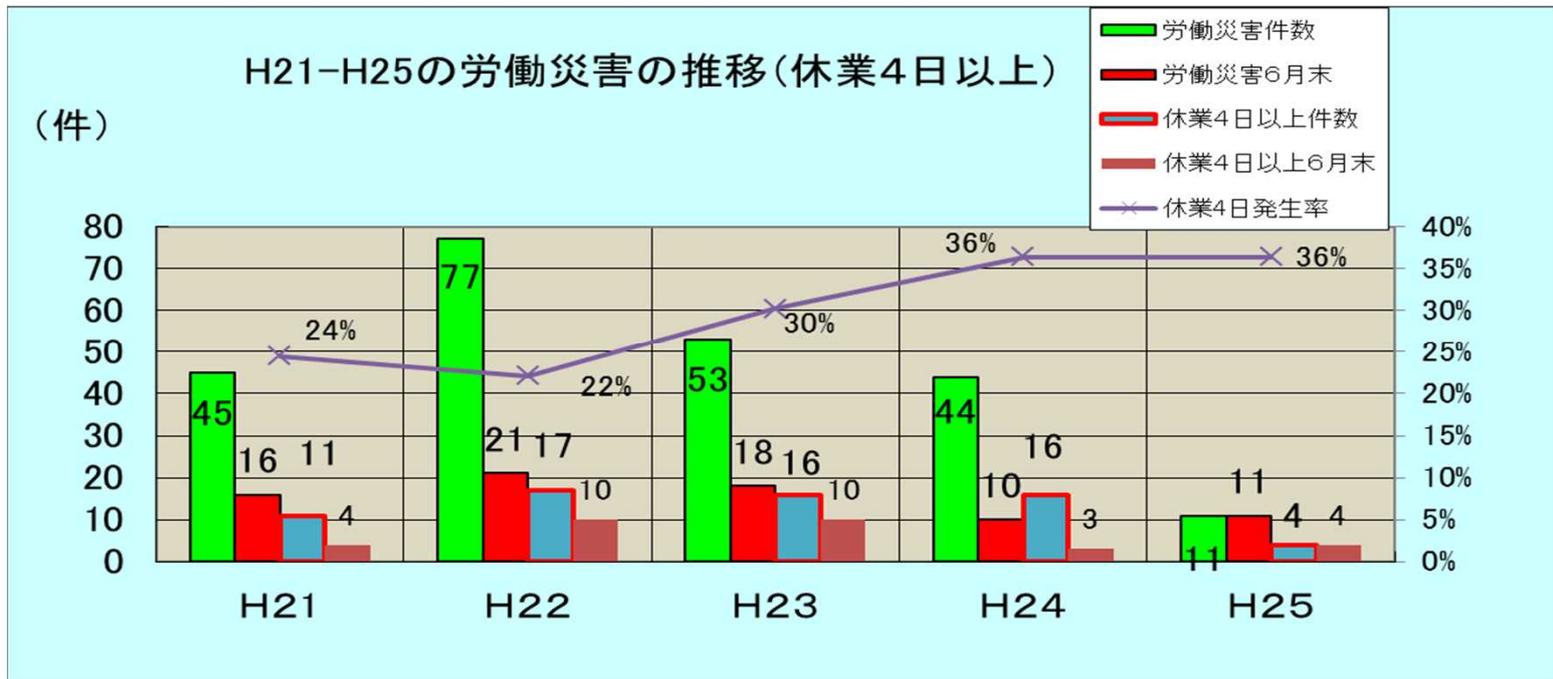
2. 各年の四半期毎の事故件数の推移

昨年よりも第2四半期（4月～6月）の件数は増加しています。過去の事故発生状況は、第3四半期（7月～9月）に、事故が多く発生する傾向にあります。



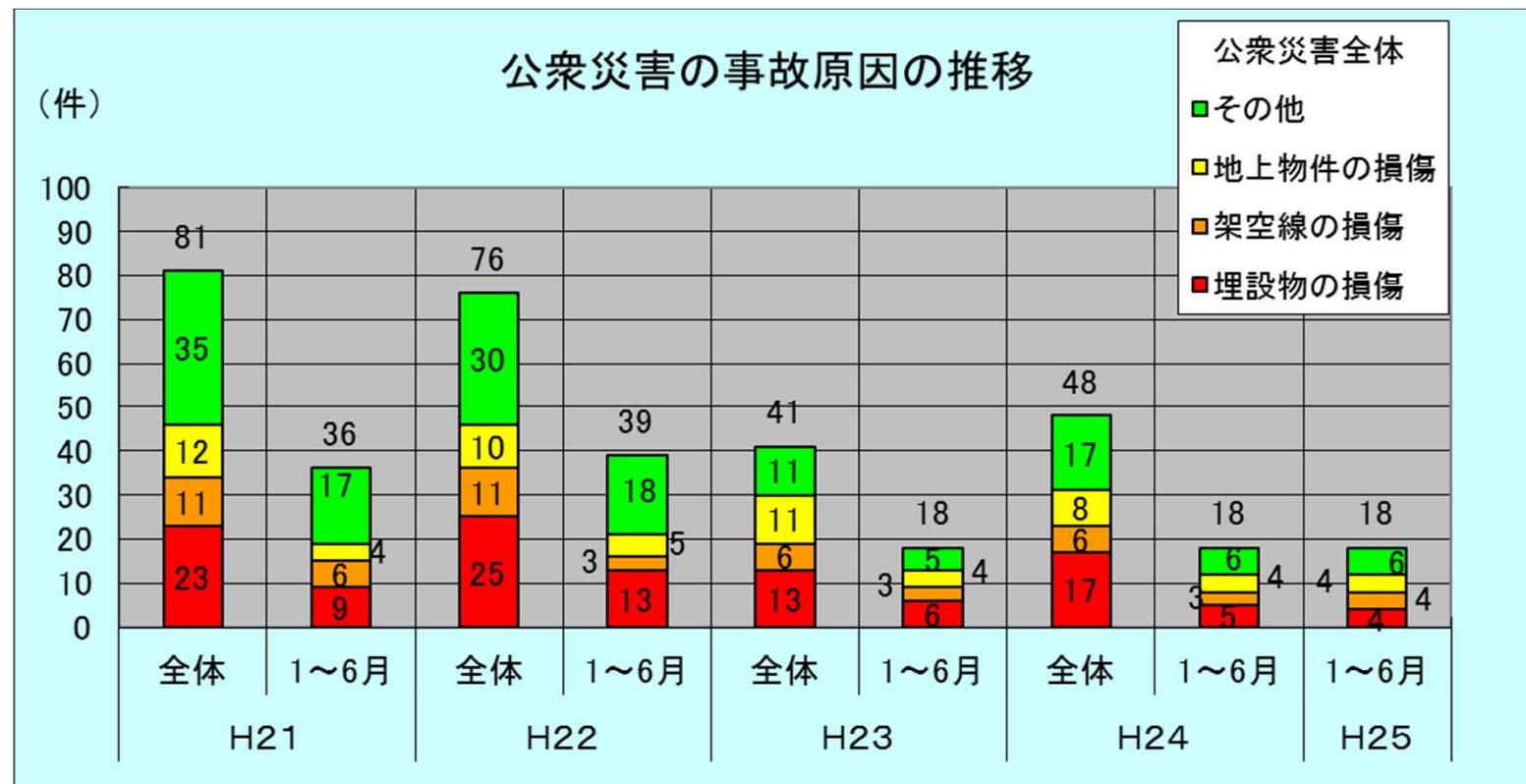
3. 休業4日以上事故の占める割合

平成23年・24年は、休業4日以上重大災害の発生率が高い状況でした。本年も発生率は高くなっており、既に4件発生しています。



4. 公衆災害の事故原因

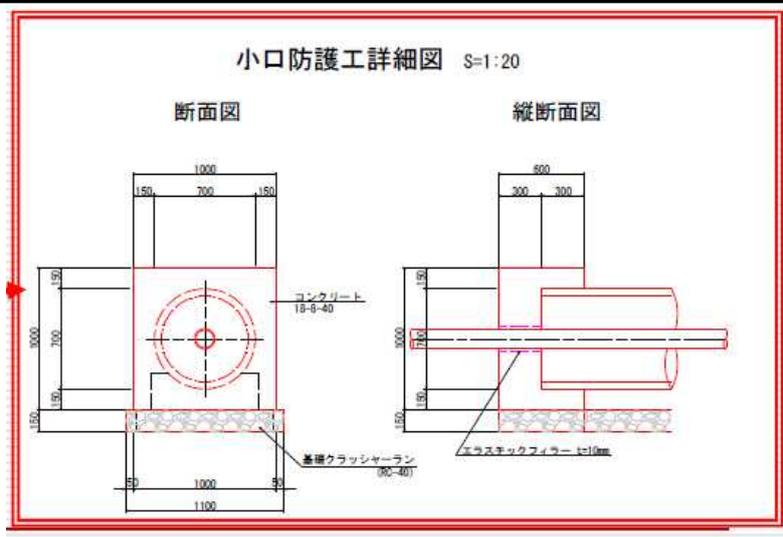
今年の1～6月の公衆災害は、平成23年・24年の件数と同数となっています。また、架空線の損傷が増加傾向にあります。



5. 平成25年発生の事事故事例

事例-1 墜落事故：「単管からの墜落事故」

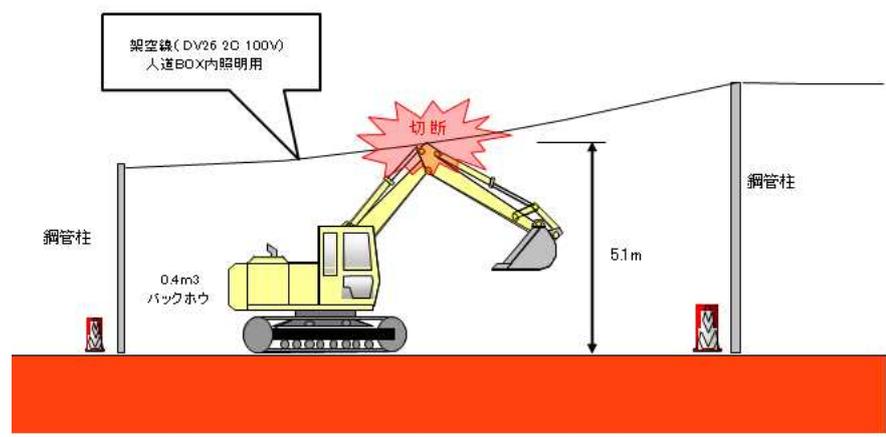
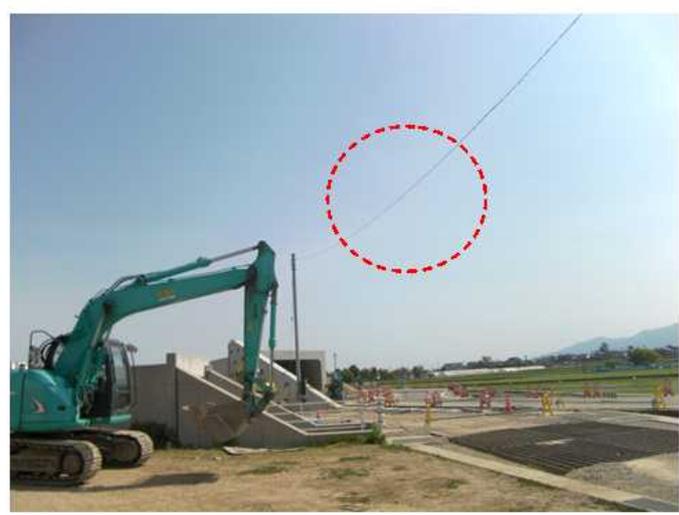
- 工事概要：道路改良工事
- 事故概要：パイプライン移設作業において、鞘管（HPφ600）端部の小口保護コンクリートの型枠組立を完了した際、パイプに保護材を取り付けることを忘れたため、型枠組立用単管パイプに乗ったところ足を滑らせ転倒する際、単管締め付け金具により左足太ももを挫創した。
- 事故原因：
 - ◆ 被災者がエラスチックフィラーの取付を失念した。
 - ◆ 足場を設置しないで作業した。
- 防止対策：
 - ◆ 低いところでも手の届かない箇所の作業は足場を設置する。
 - ◆ 作業手順を考えて、工程毎に仕上がり確認を行い作業手戻りを発生させない。



事例-2 架空線損傷事故：「BH作業による事故」

- 工事内容：道路改良工事
- 事故概要：盛土作業終了後、バックホウを盛土上から平坦部へ移動させようとした際、ブームを上げた状態で移動して、架空線に接触し切断した。
- 事故原因：
 - ◆ バックホウのブームと架空線との距離の確認不足。
 - ◆ 公道への出入口には高さ制限措置や架空線の電柱付近にはカラーコーンが設置されていたが、その他架空線注意看板等の設置不足。
- 防止対策：
 - ◆ 架空線有りの明示。
 - ◆ 電柱間（架空線下）に単管バリケード等を設置し、バックホウは架空線に接近、又は下を横断させない。（作業範囲の明示）

架空線切断状況(再現)



6. 熱中症対策の徹底を！

熱中症に注意!!

○ 熱中症予防対策の徹底を!!

平成23年は、地整管内で7件、平成24年は14件の熱中症が発生しました。天候や場所にかかわらず、気温・湿度により熱中症の危険があります。熱中症が発生しないよう、予防対策を徹底しましょう。

○ 暑さ指数（WBGT値）の活用

熱中症予防対策には、暑さ指数（WBGT値）の活用が重要です。労働局の熱中症予防サイトを参考にしてください。<<http://www.mhlw.go.jp/houdou/2009/06/dl/h0616-1b.pdf>>

○ 熱中症予防情報サイト

熱中症予防情報サイトに各地の「現在の暑さ指数」と「今後の暑さ指数の予報」があるので熱中症予防対策の参考にしてください。<<http://www.nies.go.jp/health/HeatStroke/>>

北陸地方 3か月予報(7月から9月までの天候見通し)

平成25年6月25日
新潟地方气象台 発表

<予想される向こう3か月の天候>

向こう3か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。この期間の平均気温は、高い確率50%です。

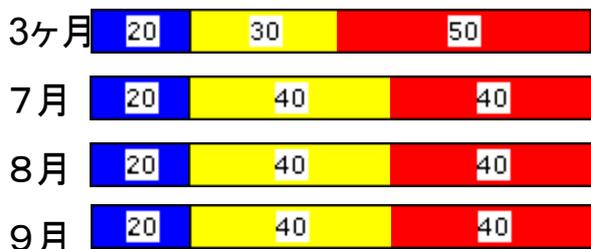
7月 平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

8月 平年に比べ晴れの日が多いでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。

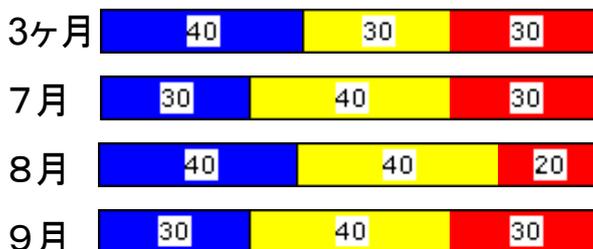
9月 天気は数日の周期で変わるでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

<向こう3か月の気温、降水量の各階級の確率(%)>

【気温】【北陸地方】



【降水量】【北陸地方】



凡例

■ 低い(少ない)

■ 平年並み

■ 高い(多い)

※安全管理優良表彰は、毎年9月に実施されます。店社と現場が一体となって、安全管理に取り組みましょう。

【問い合わせ先】 北陸地方整備局 企画部 技術検査官 飯野

TEL 025-370-6702

FAX 025-280-8861